



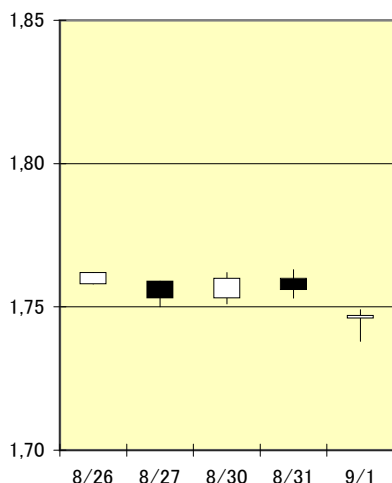
ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

			8月26日	8月27日	8月30日	8月31日	9月1日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,7620	1,7530	1,7600	1,7560	1,7470	-0,0090
	USD/YEN	Spot	84,49	85,27	84,62	84,19	84,44	+0,25
	EURO/USD	Spot	1,2717	1,2763	1,2666	1,2689	1,2811	+0,0122
	REAL/YEN	Spot	47,95	48,64	48,08	47,94	48,33	+0,39
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,90	1,83	1,82	1,85	1,88	+0,03
		1Year(p.a.)	2,11	2,06	2,01	2,01	2,02	+0,01
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,78	10,78	10,79	10,77	10,77	u,c
		1Year(p.a.)	11,15	11,18	11,20	11,10	11,15	+0,05
Stock	Bovespa	63.867,48	65.585,14	64.260,79	65.145,45	67.072,53	+1.927,08	
Bond	EMBI+(bp)	222,00	214,00	229,00	230,00	222,00	-8,00	
	Global 40	137,000	137,000	137,000	137,000	137,3000	+0,3000	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日US\$/R\$推移



US\$/R\$(2009/1/2~2010/9/1)



2. 市況、トピックス (As of set-01)

【内外好材料でリアル・株価上値を拡大】

本日の為替相場はUS\$1=R\$1.7460にてオープン。
 中国・豪州の良好な経済指標を背景にリスク選好が回復、リアルは堅調な寄り付き。朝方発表された米ADP雇用統計は事前予想比弱い結果となった他、当地貿易収支の黒字幅も縮小したことから一時リアルは荒い値動きとなったが、次いで米ISM製造業指数が予想外に良好な内容となったことで底堅さを取り戻し、1.73台後半へ上伸。株価についても買いが優勢となり67千ポイント台を回復。当地国営石油会社の増資に伴う政府出資部分について進展が見られたことも好感された。午後に入ると買いも一服、リアル・株価とも小動きに推移。引けにかけてリアルはポジション調整と見られる動きから上げ幅を縮小、結局US\$1=R\$1.7470にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したもので、その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。